

第3次健康たしかわ21アクションプランの概要

○第3次健康たしかわ21アクションプラン策定の背景

健康滝川21計画 (H12~H24)



第2次健康たしかわ21アクションプラン (H25~R4)

国：健康日本21第2次 (H25~R4)

健康寿命の延伸、生活習慣病予防と重症化予防他



第3次健康たしかわ21アクションプラン (R6~R17)

※健康日本21第3次の地方計画と位置づけ、整合性を図るとともに、滝川市の健康課題により独自性も重視した内容とする。

国の方向性～①健康寿命の延伸・健康格差の縮小

②個人の行動と健康状態改善 ③社会環境の質の向上

④ライフステージの特徴を踏まえた健康づくり

※滝川市総合計画、介護保険事業計画、国民健康保険データヘルス計画等各種計画との整合性を図る。

《基本方針》

○第2次健康たしかわ21後期アクションプラン実績や各種統計及び市民アンケートから健康課題を抽出し、一次予防に重点を置いた対策を設定。

○生活習慣病予防のため、乳幼児期から高齢者まで、次世代育成及び介護予防の視点に立ちライフステージと特徴事業を推進、医療・介護等様々な分野との連携推進を強化。

○市民アンケート調査による健康意識や領域毎の指標は、数値目標を設定し、成果や達成状況を評価するとともに見直しを行い、健康づくりの施策に反映する。

○第3次健康たしかわ21アクションプランの構成

第1章 第3次健康たしかわ21アクションプランの策定にあたって

第2章 滝川市の状況

滝川市の健康に関する統計・各種保健事業データでみる滝川市の健康状況

第3章 第2次健康たしかわ21アクションプランの実績・評価と課題

事業実績・評価・健康課題について

第4章 第3次健康たしかわ21アクションプランの目標と方向性

第3次アクションプランの体系図・数値目標・第3次の目標と方向性

第5章 重点対策と前期アクションプランの主な取組

1 生活習慣病発症予防・重症化予防、がん対策の推進

2 市民の健康増進のための対策

(1) 栄養・食生活(兼)滝川市食育推進計画 (2) 歯と口腔の健康

(3) 心の健康(兼)滝川市自殺対策計画 (4) 運動・身体活動

資料編 第3次健康たしかわ21市民アンケート調査集計結果

○滝川市の特徴的課題と第3次アクションプランの重点対策

《滝川市の特徴的課題》

- ・高血圧の有所見者が多い
- ・メタボリックシンドロームが多い
- ・脳血管疾患、腎不全の死亡率が高い
- ・喫煙、飲酒をやめられない人が多いなど動脈硬化症が進行としていると思われる生活習慣病に起因する疾患での死亡率が多い。
- ・健(検)診受診率が低い。

他、資料2滝川市の健康課題を参照ください。

《推進体系》

生活習慣病・重症化予防と健康増進を年代の特徴を踏まえてアプローチ



市民・地域・行政が連携・協働して健康づくりを支援

《第3次健康たしかわ21の重点対策》

1.生活習慣病発症予防・重症化予防

・動脈硬化症予防普及啓発事業

・健診・保健指導の充実

・がん検診対策の推進

2.健康の保持・増進のための対策

・栄養、食生活

生涯の健康を支える、持続可能な食を支える食文化の継承

・歯と口腔の健康

むし歯・歯周病予防、口腔機能発達の促進

オーラルフレイル、誤嚥性肺炎・窒息予防

・心の健康

自殺予防対策、子どもの心を育て養育者のメンタルヘルス、相談体制の強化と機関連携

・運動、身体活動